



Nishidak's Special No.1 について
香り立つ美味しいブラック珈琲が飲みたいと思うのです。しかし、某外資系チェーンが広がった頃から、日本のあちこちの大学界隈にあった喫茶店文化はすたれ、なかなか好きなものには出会えなくなりました。そんな嘆きの私は、ちょうど焙煎店をはじめた「櫻珈琲」さんをお願いして、私好みにブレンドしてもらうことにしました。開発には約1か月間かけまして、まずはベースとする豆を決めるために、研究室で淹れてはストレートで比較しながら飲み比べ、さらに、苦味、酸味、甘味について好みを伝えて完成してもらったのです。

休憩室 (921)

初日(9日)13時~15時

スペシャルな珈琲タイム! ささやかなおもてなし

皆様、私としては、ランチも支給できず、懇親会の企画もできない大会になってしまいましたこと、心苦しく思っております。それで、休憩室だけでも少しグレードをあげて、おもてなししたいと考えました。初日のアフタヌーンの一時だけですが、休憩室(921)にお立ち寄りいただきますと、世界に一つだけの自家焙煎ブレンドを楽しんでいただけます。ブラック珈琲は苦いだけと思っておられる方にも飲みやすい仕上がりです。準備委員が推す東京の美味しいお菓子と共に、ぜひ、お楽しみください。なお他にも休憩室に、甘くないおやつ「ひとくちおこわ」や特別なお菓子を提供する予定です。

第60回大会準備委員長 西田公昭

協力：櫻珈琲 (<https://tabelog.com/shizuoka/A2201/A220102/22016331/>)

広尾瓢月堂 (<http://www.hiroo-hyogetsudo.com/item-seirookowa.html#hitokuchi>)